株式会社北海道銀行

≪人権を尊重した主な取組や成果≫

北海道銀行は「多様な人材が活躍し活力ある企業風土の醸成」を目標に職員の多様な価値観への対応とワークライフバランスの充実に取り組んでおります。すべての職員がその能力を十分発揮できる環境づくりを進め、北海道の未来に貢献してまいります。

特に力を入れている取組

SDGsを通じた「地域共栄」の取組

○ 金融教育支援活動経営理念「地域共栄」に基づき地域における金融リテラシー向上のため金融経済教育や金融コンサルティングの提供を通じてお客さまや子供たちの金融リテラシー向上に取り組み、将来に向けた資産形成や円滑な事業・資産継承を支援。

子ども　外国人

ワークライフバランスに対する取組

○ 企業内託児施設「どさんこKids` Room」や「アルムナイ（再雇用）制度」・「夫婦同一地勤務制度」といった制度を充実。育児休業からの復職者へのセミナーも開催し、ライフスタイルに応じた多様な選択肢提供による職員のキャリア継続をサポート。

○ 定時退行日や定時退行月間に取り組み、年次有給休暇の取得を促進。

○ 男性の育児休業取得率100%。

○ 健康経営優良法人「ホワイト500」7年連続認定（2024年度）

女性　子ども　高齢者　障がいのある人　外国人

女性活躍推進に向けた取組

○ 女性の活躍機会拡大を目指し、女性管理職の排出や次世代リーダー養成のための研修プログラムを充実。

○「女性管理職比率」を中期経営計画におけるKPIとして定め、2024年3月末には、23.5%に到達。

女性

「どさんこKids` Room」

関連した取組

■人権に関する他の制度などの認定状況

・プラチナくるみん認定（厚生労働省、2022年8月）
・えるぼし認定３段階目（厚生労働省、2021年7月）
・北海道働き方改革推進認定企業制度ゴールド認定（2024年11月）
・札幌市ワーク・ライフ・バランスplus企業認定ステップ３先進取組企業（2018年４月）

■SDGsの取り組みと目指すゴール

「地域共栄」「公正堅実」「進取創造」の経営理念のもと、SDG目線のCSR活動にも積極的に取り組んでいます。

会社概要

北海道銀行は「北海道に本店を置く銀行の設立を」という道民の皆さまの声で設立した「どさんこバンク」です。
「地域から親しまれ頼りにされる銀行」を目指し、北海道の皆さまのお役に立つことを使命としています。

【企業ホームページURL】
https://www.hokkaidobank.co.jp

企業情報	
設立年	1951年（昭和26年）
資本金	935億円
代表者	代表取締役頭取　兼間 祐二
従業員数	1,941人
本部所在地	札幌市